

警防科 (第83期)

警防科第83期は、警防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得し、さらに教育指導者等としての資質の向上を目的として、全国から48名が4月10日に入校し梅雨入り直後の6月4日に卒業しました。

カリキュラムでは、消防力の整備指針に定める3人体制での指揮隊の活動要領を修得するための訓練に重点を置きました。

座学では、消防法制や消防実務管理、教育指導者としての教育技法などの消防管理、火災現場指揮をはじめとする各種災害種別による活動対策を学ぶ消防運用など、高度な知識を修得することができました。

また、講義演習においては、各学生が各都道府県の消防学校等において警防業務に関する講義が行えるよう予め決められたテーマに沿って講義資料を作成し発表するなど、教育指導者としてより実践的な演習も行いました。



東京消防庁の部隊を実際に運用しての大隊訓練



3人体制による現場指揮訓練

指揮訓練については、前回の警防科卒業生を教育支援教官として招聘し指揮隊の基礎的な活動要領を学んだところです。さらに東京消防庁の実働部隊の支援を受け、大隊訓練等により、指揮隊の重要性と各隊員の活動要領などを重点的に修得することができました。

このほか、最新消火システムの導入事例として、消火効率をアップさせる消防戦術(CAFS(圧縮空気泡；キャプス)泡水溶液に強制的に空気を圧入することにより発泡させ、体積及び表面積を増大し水の気化熱を有効利用する)の実習を行いました。

これらの研修を通じ、警防業務に必要となる知識や能力の向上に多くの成果を得ました。

この研修中に習得した知識、技術、情報及び全国的なネットワークをもとに各消防機関の幹部として、更なる活躍をされるよう期待しています。

消防大学校成績優秀者 (学生番号順)

科 名 (期)	氏 名	所属消防本部 (都道府県)
警防科 (第83期) 4月9日～6月4日 48名	猪飼 高弘 長島 孝一 鈴木 一広 池田 悦章 下田晃一郎	埼玉県消防学校 (埼玉県) 埼玉県消防学校 (埼玉県) 東京消防庁 (東京都) 静岡市消防防災局 (静岡県) 光地区消防組合消防本部 (山口県)